



Code No. NTP-501

1 mL × 1 本  
保存温度 -20°C

PCR のキャリーオーバー対策・偽陽性の防止に有用な核酸

## dNTP Mixture (A, C, G, U each 2 mM)

PCRでは微量の核酸を増幅できることから、同じターゲットの検出を重ねると、増幅産物のキャリーオーバーが発生して結果に重大な影響を与えます。dUTP (2'-Deoxyuridine-5'-triphosphate)をPCR又はRT-PCRに使用することで、dUを含む増幅産物を得ることができます。Uracil-DNA Glycosylase (UNG)と併用することによって、PCR反応液に混入したdUを含む増幅産物をPCR反応の前に分解し、偽陽性を防止することができます。

本製品は、dATP, dCTP, dGTP, dUTP (各2 mM)の混合物です。

### 1. 内容物

品名	包装	Code No.	保存温度
dNTP Mixture (A, C, G, U each 2 mM)	1 mL × 1 本	NTP-501	-20°C

### 2. 性能・品質

#### (1) PCR 機能

本製品を使用して、λDNA の良好な増幅を確認しました。

#### (2) 純度

本製品に 16S, 23S-ribosomal RNA を混合して 37°C ・ 16 時間インキュベートしても、16S, 23S-ribosomal RNA の電気泳動パターンに変化はありません。

### 3. 使用例

dUTP を含まない dNTPs の代わりに dNTP Mixture (A, C, G, U each 2 mM)を使用

注. dUTP に対応していない α 型 DNA ポリメラーゼでは、PCR が阻害される可能性があります。

### 4. 関連商品

品名	包装	Code No.
Uracil-DNA Glycosylase (UNG), Heat-labile	200 U × 1 本	UNG-101
Uracil-DNA Glycosylase (UNG), Heat-labile <Glycerol Free>	200 U × 1 本	UNG-201
dUTP (100 mM)	0.5 mL × 1 本	UTP-101

<製品の内容・技術に関するお問合せ>

東洋紡 (株) バイオプロダクト営業部 テクニカルライン

TEL 06-6348-3888 FAX 06-6348-3833

開設時間 9:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝日、休日を除く)

E-mail: tech\_osaka@toyobo.jp

[URL] <http://lifescience.toyobo.co.jp>

A5757K

【製造・販売元】

—価格・在庫に関するお問い合わせ—

**TOYOBO**

東洋紡株式会社 バイオプロダクト営業部 (大阪)  
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス  
TEL 06-6348-3786 FAX 06-6348-3833  
E-mail : [order\\_lifescience@toyobo.jp](mailto:order_lifescience@toyobo.jp)

東洋紡株式会社 バイオプロダクト営業部 (東京)  
〒104-8345 東京都中央区京橋一丁目17番10号 住友商事京橋ビル  
TEL 03-6887-8819 FAX 03-6887-8951  
E-mail : [order\\_lifescience@toyobo.jp](mailto:order_lifescience@toyobo.jp)